

等級及び職制上の段階ごとの職員数(令和6年4月1日現在)

行政職給料表(一)

職務 の級	基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	消防士及び消防副士長の職務	25	23.15%	係員	25	25	23.15%	係員級
	主事の職務(事務職員)	0		計	25			
2級	消防士長の職務	18	16.67%	係員	18	18	16.67%	係員級
	特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主事の職務(事務職員)	0		計	18			
3級	消防司令補の職務	17	15.74%	統括主任	2	17	15.74%	係長・主任級
	主任の職務(事務職員)	0		主任	15			
4級	高度の知識又は経験を必要とする消防司令補の職務	29	26.85%	課長補佐	14	29	26.85%	課長補佐・係長級
	係長の職務(事務職員)	0		係長	15			
5級	消防司令の職務	11	10.19%	課長	2	11	10.19%	課長・課長補佐級
	主幹及び課長補佐の職務(事務職員)	0		主幹	3			
6級	高度の知識又は経験を必要とする消防司令の職務	3	2.78%	課長補佐	6	3	2.78%	課長級
	課長の職務(事務職員)	0		計	3			
7級	消防司令長の職務	4	3.70%	次長	1	4	3.70%	次長級
	特に高度の知識又は経験を必要とする課長の職務(事務職員)	0		副署長	1			
8級	消防監の職務	1	0.93%	北分署長	1	1	0.93%	部長級
		南出張所長		1				
合計		108	100.0%	計	108	108	100.0%	

※常勤の職員を計上しています。